



笠間市 地域包括支援センター
KASAMA

包括ケア会議だより

Vol.12
R3.3.18

こんにちは。笠間市地域包括支援センターです。

早いもので、令和2年度ももうぐ終了です。今年度はコロナに振り回された年でしたが、皆様のご協力をいただき毎月個別事例検討会を開催することができました。さて今回は、民生委員、配達サービスを行っている地元商店の方、居宅介護支援事業所、社会福祉協議会、福祉課の皆さんにご参加いただきました。

★支援困難事例について検討しました。

今回検討したのは「支援が必要なのにサービスを拒否する独居の方のケース」です。

ご本人は筋力低下がみられ、数か月外出せず、また高血圧であるにもかかわらず、病院受診も10年程していません。

配達サービスを利用しながら食料を調達して生活していますが、他のサービスについてご提案しても「大丈夫です」と言って受け入れようとしません。

参加者からは、「今関わっている人が、継続的に訪問し、さりげない会話の中から状況を確認し、信頼関係を築いてからサービスの提案をした方が良いのではないだろうか。」という意見が出ました。

今回、地域の方と連携することで、ちょっとした変化が見られた場合は担当者に連絡をするなど、見守り体制を強化していくこととなりました。

2月の検討事例の経過報告

★「精神疾患が疑わしい独居高齢者のケース」

別居している家族へ関係者間で検討した内容の報告し、家族と本人の精神科受診に向けて動き出しました。



困難事例でお悩みでしたら、一緒に事例検討しませんか？

下記までご連絡よろしくお願いたします。



笠間市地域包括支援センター TEL 0296-78-5871